事業計画事例～ネットショップ編 Vol.2

事業計画事例では、開業リポート2012のアンケート調査やインタビュー取材でヒアリングしした数字をもとに、起業して成功している会社のリアルな事業計画をサンプルとして作成しました。これから起業･独立する方は是非ご参考ください。

1. 開業資金と開業費用

今回は、開業資金がほとんどなく、開業費用はゼロという想定での計画です。ネットショップなので店舗は必要ありません。オフィスは自宅、パソコンや電話などは全て私物ではじめるとすれば、必要なのは法人登記の費用程度です。これも自分で行えば実費10万円程度です(合同会社の場合)。
ネットショップを開く費用も、今は無料でネットショップが作れるといったサービスもありますし、メールなどもGmailなどを利用すればゼロです。
また、仕入れもせず売れた分だけ仕入れるという形式であれば、初期の仕入費用も不要です。
下記の計画では自己資金50万円としていますが、費用としてかかるのは法人登記の実費10万円のみなので、自己資金10万円でも可能です。ただ、生活費や最低限度の運転資金として40万円を設定しています。

開業資金	50万円
内訳	50万円（自己資金）
	万円（借入）
	万円（その他）

開業費用	10万円
店舗賃貸契約費	万円
店舗保証金	万円
店舗前家賃	万円
事務所・店舗費用（工事費など）	万円
厨房機器・空調機器など	万円
店舗用品など	万円
オフィス用品など	万円
OA関連機器など	万円
文具・事務用品など	万円
その他（初期仕入れ費用）	万円
会社設立費用・開業諸経費	10万円

2. 売上、経費、利益

		初年度	2年目	3年目
売上（年間）		1,000万円/年	2,000万円/年	4,000万円/年
経費（1カ月単位）	原価	504万円/年 (42万円/月)	1,008万円/年 (84万円/月)	1,992万円/年 (166万円/月)
	人件費	万円/年 (万円/月)	300万円/年 (25万円/月)	600万円/年 (50万円/月)
	役員報酬	240万円/年 (20万円/月)	300万円/年 (25万円/月)	360万円/年 (30万円/月)
	家賃等	万円/年 (万円/月)	120万円/年 (10万円/月)	240万円/年 (20万円/月)
	水道・光熱費	24万円/年 (2万円/月)	60万円/年 (5万円/月)	120万円/年 (10万円/月)
	広告宣伝・販促費	万円/年 (万円/月)	万円/年 (万円/月)	万円/年 (万円/月)
	その他営業諸経費	24万円/年 (2万円/月)	48万円/年 (4万円/月)	96万円/年 (8万円/月)
	借入金の返済	万円/年 (万円/月)	万円/年 (万円/月)	万円/年 (万円/月)
	利益	208万円/年	164万円/年	592万円/年

次の売上、経費、利益を見てみましょう。
売上は1年目で1000万円、2年目で2000万、3年目で4000万円という試算です。
1年目の経費と利益です。今回は粗利率を50%程度と想定しています。スタッフは雇わず人件費はゼロ。役員報酬として自分への最低限の給与だけを支払います。自宅兼事務所なので賃料も無いですが、自宅家賃を経費にするなどの手段も一手です。また、宣伝広告費を一切使わないという想定にしています。SEOなどで自前で集客できるスキルがあれば、こうした事も可能でしょう。
2年目では売上が2000万と軌道にのり、スタッフも入れて人件費を計上(年300万)、事務所も別に借りて、その経費(年120万)や光熱費の増加も見込んだ数字です。利益は1年目より減ります。3年目は売上4000万、利益は592万とかなり余裕のある状態になります。この計画で安全率が3.54とネットショップとしては優良な水準になります。これはあくまで試算なので、実際にはシステム開発に投資であったり広告費も多少使う事もあるでしょうが、とにかく切り詰めていけば開業費用が少なくても、これだけ余裕のある計画は作れます。